

THE TAKEDAGUMI SPIRIT

70周年のあゆみ

1945-2015 takedagumi inc. The 70th Anniversary



TAKEDA 株式会社 武田組



武田組 70周年のあゆみ

Contents

- 01 社長挨拶
- 02 70年の絆
- 03 歴代社長
- 04 創業期
- 05 工事歴 S20
- 06 成長期
- 07 工事歴 S30
- 08 発展期
- 09 工事歴 S40
- 10 飛躍期
- 11 工事歴 S50
- 12 成熟期
- 13 工事歴 S60
- 14 転換期
- 15 工事歴 H7
- 16 新展期
- 17 工事歴 H17
- 18.19 フォトギャラリー
- 20 理念 / コンセプト / 行動指針 / ロゴの意味由来
- 21 業務案内（土木・建築・住宅・不動産）/ 概要
- 22.23 70周年記念式典
- 24 新社屋
- 25 営業エリア／本社・支店地図



Greeting

社長ご挨拶



お客様と社員に支えられて 70 年

記念誌の制作にあたり、皆様からの支持を受けつつ、創業 70 周年という大きな節目を刻むことができる喜びに感謝しております。また、記念誌の編纂に際し、会社の歴史を紐解くことで改めて“武田組は本当に運の良い会社”であったことを実感しております。武田組にもたらされている数々の運の良さ。その大きな要因は当社の社員であった先人の誠実な仕事への対応。また、社員が持てる最大限の努力を傾注したことにより、徳の積み重ねが新たな徳を産み、過去、何度も経験した厳しい経営環境の中で会社が成長したものと考えております。

平成 18 年には、社内の風土改革を目指して、中期経営計画を策定いたしました。外部環境は当初の予想以上に厳しいものでもありましたが、企業スピリットに掲げた“自律と共生”的もと、社員一人一人が危機感を感じながらも、飽くなきチャレンジ精神をもって業務にあたってくれたことで数多くの苦境を乗り越えられたものと自負しております。『自律』の根源でもあります“挑戦”につきましては、運転手として入社した社員の一級資格の取得をきっかけに、挑戦意欲が周囲にも広がり、この 10 年で一級資格を 7 人が、二級資格を 14 人が取得致しました。また、『工事点数 80 点以上』という目標に対しては、建築・土木・舗装の全てで達成したほか、平成 22 年度には福山市発注の工事において、建設工事優良成績者として表彰されました。わが社の社員は“良いものを作りたい”、“技術的に評価されたい”という強い願望があったのだと感じております。“自律と共生”的もう一つの根幹を成す“共生”。共生に至る前段階として、まずは『個人の成長』をテーマに、具体的な能力・技術向上の内容を上司と共に設定する目標管理制度を導入いたしました。目標に集中して指導・評価するため、評価終了前後にはそれぞれの評価者が指導方法についての意見交換を実施しています。このディスカッションが『経営幹部同士の共生』を生み、何よりも土木と建築の 2 部門間で社員が『社内の風土の変革』を感じてくれたものと実感しております。個人と組織における“自律と共生”は、お客様の満足をより一層高める大きな力として、当社の財産になりつつあると確信しております。人の役に立ち、人に必要とされ、人に褒められ、愛されるという人間の究極の幸せ。仕事へのやりがい、生きがいを感じることのできる会社。そして、その究極を得た者のみが提供できる『真の顧客満足』を目指して、中期経営ビジョンに『三者共栄』を掲げました。顧客満足をもたらす源である『社員満足』を重要な経営課題とし、これからも仕事を通じて一人一人が成長し、社会に貢献できる会社であり、従業員であり続けられるよう日々研鑽を重ね、邁進することをお約束致します。最後になりますが、皆様方におかれましては今後とも弊社に倍旧のご愛顧とご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願いを申し上げ、記念誌発行の挨拶に代えさせて頂きます。

四代 代表取締役社長

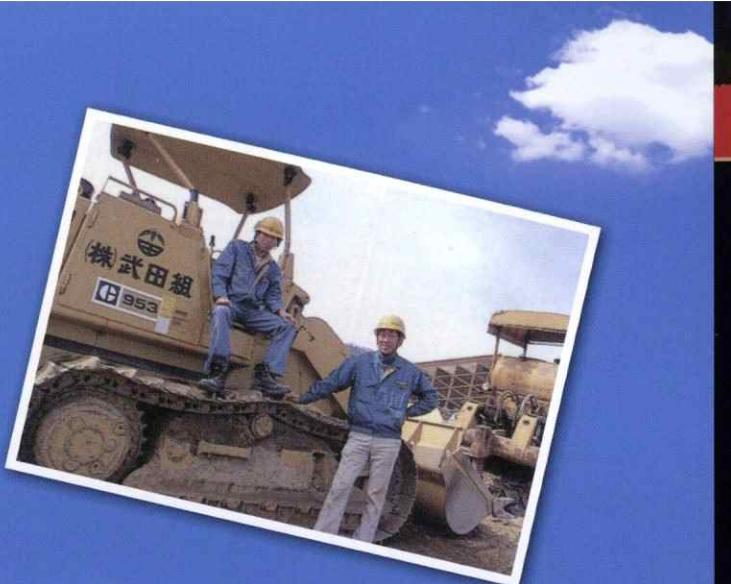
武田 直樹

Naoki Takeda



History of Takedagumi 70th Anniversary

この70年、
いろいろなドラマがあったけど、
武田組が築きあげてきたモノは
“お客様”と“社員”との
かけがえのない“絆”だったんだなあ。



創業期 成長期 発展期 飛躍期
昭和20年～昭和59年（1945年～1984年）
昭和60年～平成6年（1985年～1994年）
平成7年～平成16年（1995年～2004年）

Greeting 歴代社長

昭和60年作成の会社案内より引用

地域の発展に微力なりとも貢献したいと願つて40余年、より快適な環境づくりを心がけてきた当社は、おかげさまで今日まで立派な成長をとげてきました。これもひとえに皆様方の暖かい御支援の賜と心から感謝申し上げます。

わが国は経済大国として世界諸国も自他共に許すまでに至りましたが、エネルギーの問題、貿易摩擦の問題、国内では赤字財政のたてなおしと諸問題をかかえた今日、時の流れに敏感でなければならないことは申すまでもございません。

松下幸之助氏は「困って困って困りぬけ!!人間の知恵、才覚、ヒントはそこから生まれる!!」と。智の足らざるは努力で、才の及ばざるは真心で、牛歩の如く全生命を傾け健康で懸命に働くことに喜びを得ながら、山あり谷あり波瀾の多き40余年の経験を生かして、常に智と誠と力を与えてくれるすばらしい社員と一丸となりまして、更に次代に微力を捧げたい決意でございます。

これからも何卒よろしくお願い申し上げます。

初代 代表取締役社長

武田 二郎

Jirou Takeda

Profile

昭和 9年 3月 広島県芦品郡広谷村広谷青年学校 卒業
昭和15年11月 建築請負業父と共に従事
昭和20年 2月 建設業武田組を設立
昭和33年 3月 株式会社武田組に改組し代表取締役社長に就任
昭和60年11月 代表取締役会長に就任
平成 7年 5月 獲五等瑞宝章受章
平成 8年11月 代表取締役名誉会長に就任
平成17年10月 代表取締役相談役に就任



50周年のあゆみより引用

私が現会長より社長を受継いだのが、ちょうど10年前のことでした。激しい変化と多様化を見せる地域社会のニーズを的確にとらえ即応するためには、従来にも増す柔軟な発想と果敢な行動力が必要であることを感じ、スタートさせたのがCI活動でした。

堅実で信頼される社風に加え、柔軟性やスマートさのある「新しい武田組の個性」を創造することが目標でした。企業コンセプトの確立から行動指針の浸透へ、そして社内外にアピールするためのデザイン・システムの刷新まで創業50周年を目指して進められたCI活動は、約8年をかけて昨年、その完成をみました。

私たちは、この創業50周年の節目を単なる記念碑にとどめるつもりはありません。次の半世紀への強力なジャンプ台として、当社が目指している「地域の皆様の豊かで暮らしやすい環境づくり」に向けて更に研鑽を重ね、社業の発展を決意するものです。

関係各位に於かれましては、なお一層の御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

二代 代表取締役社長

武田 巧

Takumi Takeda

Profile

昭和30年 3月 広島県立広島工業高等学校 卒業
昭和30年 4月 株式会社武田組入社
昭和33年 3月 取締役に就任
昭和49年 9月 代表取締役副社長に就任
昭和60年11月 代表取締役社長に就任
平成 8年11月 取締役会長に就任
平成17年10月 取締役顧問に就任



おかげ様で昭和20年創業以来、初代が残してくれた「情熱と真心と挑戦」を大切にしつつ、二代目社長が取組んだ技術革新と提案型企業への挑戦。そして経営の近代化により、当社は総合建設会社として今日を迎える事が出来ました。

バブル崩壊により、低迷した社会環境。又、少子高齢化や社会の空洞化といった構造的な要因により、厳しい経営環境の中、「総合技術力と品質管理体制の強化により顧客の満足を得られる品質を提供し、地域社会への貢献と共に永続的な存続を目指す。」ことを基本方針とし、受注体制と施工管理体制の整備や、ISO9001の認証を取得する等、社内体制の強化に努めた10年でしたが、社員一丸となって、この厳しい環境に立ち向かえた事に、心より感謝しております。

これからも環境の変化に的確に対応し、お客様のさらなる信頼と満足を得ていくため、技術力や提案力、更には経営力の研鑽を続けてまいる所存でございます。
今後共、皆様方のますますのご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

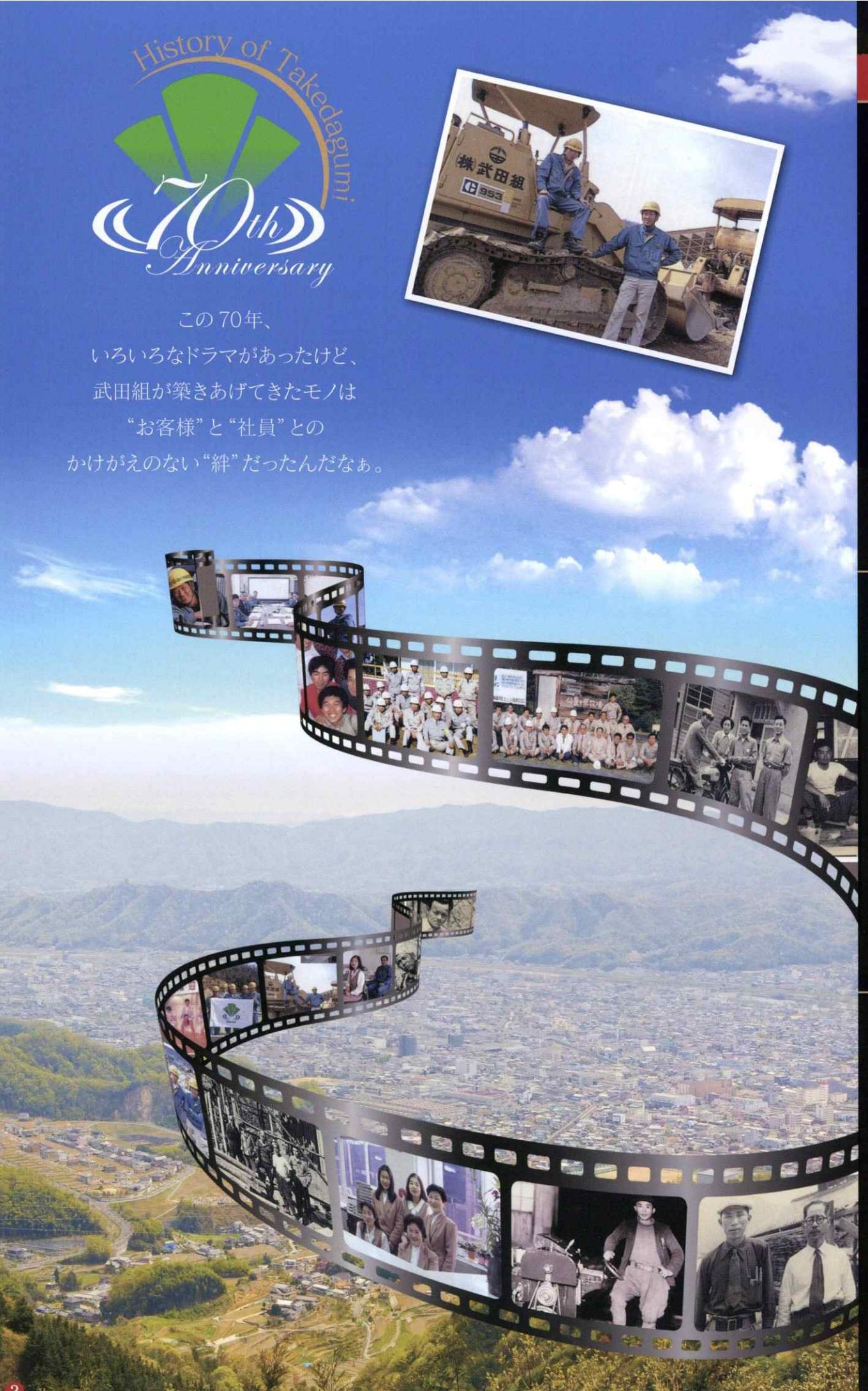
三代 代表取締役社長

武田 逸司

Itsushi Takeda

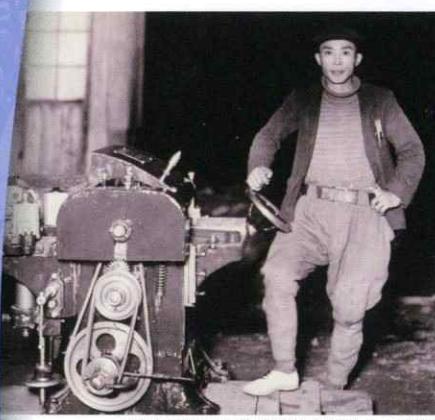
Profile

昭和32年 3月 広島県立広島工業高等学校 卒業
昭和33年 4月 株式会社大林組広島支店勤務
昭和35年 1月 株式会社武田組入社 工事主任
昭和35年 4月 取締役に就任
昭和49年 9月 取締役専務に就任
平成 6年 2月 代表取締役副社長に就任
平成 8年11月 代表取締役社長に就任
平成17年10月 代表取締役会長に就任



創業期

昭和20年代（1945年～1954年）



武田二郎と中国機械が共同開発した三方削機

昭和20年2月、太平洋戦争から復員した武田二郎は、父から仕込まれた建築業で身を立てることを決意し、実業家としての第一歩を踏み出しました。

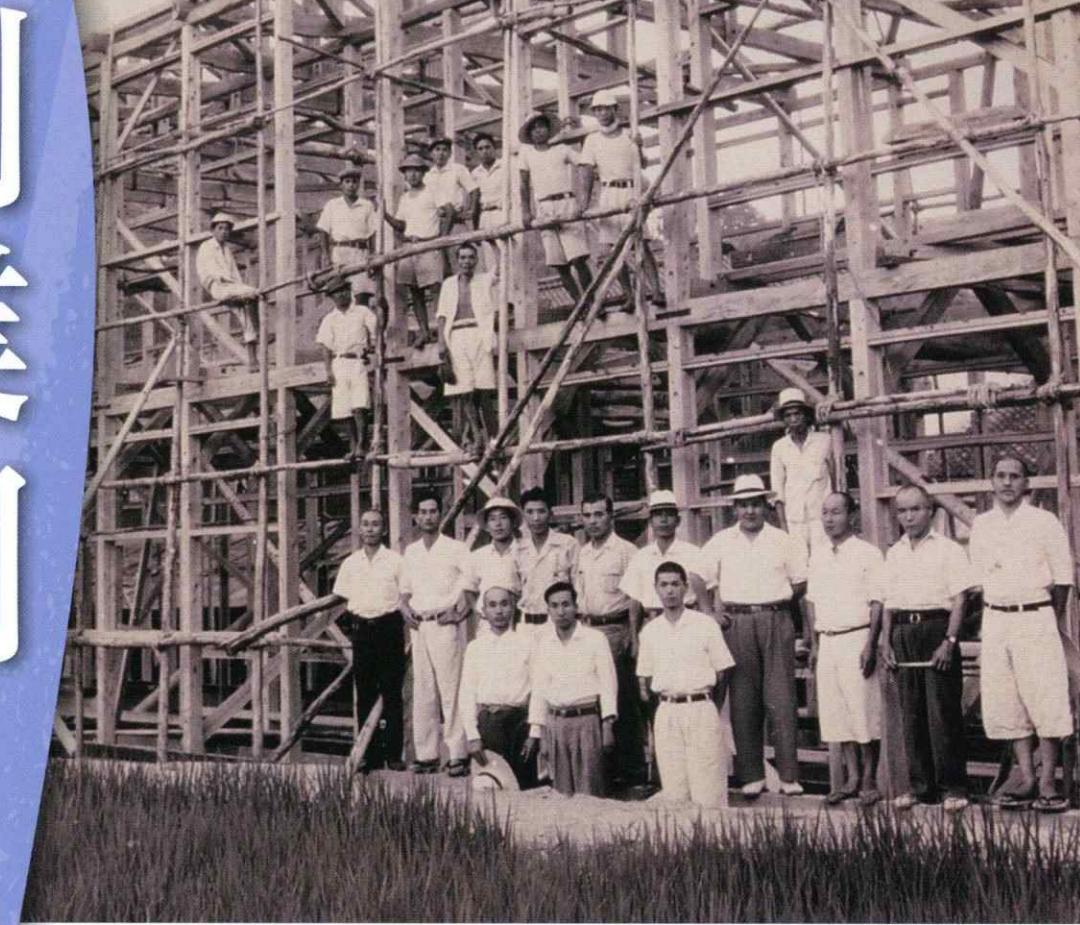
創業後、半年で終戦を迎えるという波瀾のスタートでしたが、むしろそれが彼の使命感を奮い立たせることになります。

戦後間もないある日、郷里を一望するため福山城に登った彼が目にしたのは、愛する故郷が、無残な焼け野原となってしまった姿でした。「建築という仕事を通じて、この傷ついた故郷と人びとの役に立ちたい」熱い思いが、彼の胸を一杯にしました。

持って生まれたバイタリティと親分肌ともいわれるリーダーシップ。自らが先頭に立ち現場を奔走する二郎とともに武田組の名は地域に広まっていきます。

福山護謨工業、菱備製作所（現リヨービ）など、現在の地域を代表する企業にも愛顧され、工場、学校、保健所、変電所など官民の大工事を次々と受注してきました。

昭和20年代の武田組は、まさに戦後復興と共にその歴史の幕をあけたのです。



駅家町服部小学校（昭和25年）

戦後復興という時代の中、創業者の強烈なリーダーシップによって、武田組はその一歩を踏み出した。

戦後復興への挑戦。

私たちが手がけた主な工事

昭和20年～29年（1945～1954）

建築

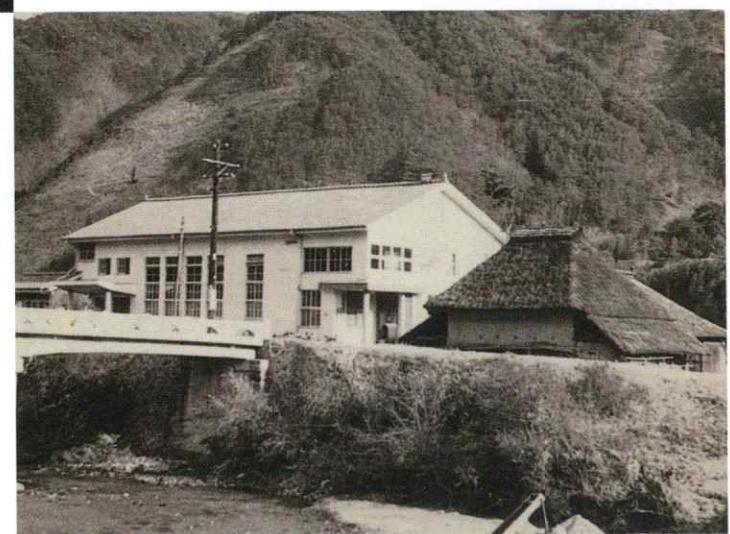
- 昭和25年（1950） 駅家町立服部小学校新築工事
- 県立神辺高校新築工事
- 掛江織布（株）工場新築工事
- 小畠保健所増築工事
- 上川辺村立公民館新築工事



神辺高校（昭和28年）



掛江織布（株）工場新築工事（昭和32年）



上川辺公民館（昭和29年）

傷ついた故郷と
人々の役に立ちたいと
誓ったあの日から——。

沿革

- 昭和20年（1945） 武田二郎が建設請負業「武田組」を設立
- 昭和21年（1946） 府中町35-1（府中駅西通り）に木工場を新設
- 昭和22年（1947） 昭和23年（1948） 昭和24年（1949） 昭和25年（1950） 昭和26年（1951） 昭和27年（1952） 昭和28年（1953）
- 昭和29年（1954）



新設された木工場

国内・世界の流れ

- 広島・長崎に原爆投下、ポツダム宣言受託、降伏
- 物価統制令施行
- 日本国憲法施行
- 帝銀事件
- 湯川秀樹、日本人初のノーベル物理学賞受賞
- 朝鮮戦争勃発
- サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約調印
- ラジオドラマ「君の名は」が大ヒット
- NHKテレビ放送開始
- 力道山のプロレスブーム



郷土の流れ



府中西小学校上より東を臨む（昭和29年頃）

- 芦品郡府中町、岩谷村、広谷村、国府村、栗生村および下川辺村の6ヶ町村が合併し市政を施行、府中市となる。本庁舎を旧府中町役場、分室を本府中町自治警察署、支所を栗柄町、篠根町の2ヶ所に置く。
- 人口 34,616 人、世帯数 6,834 戶、面積 48.84 km²
- 市長選挙が行われ、初代市長に宗藤信夫氏当選。投票率 92.6%
- 市議会議員選挙が行われ、30人の市議会議員が決まる。投票率 94.5%
- 市制祝賀式を盛大に挙行する

創業期

成長期

発展期

飛躍期

成熟期

転換期

新展期

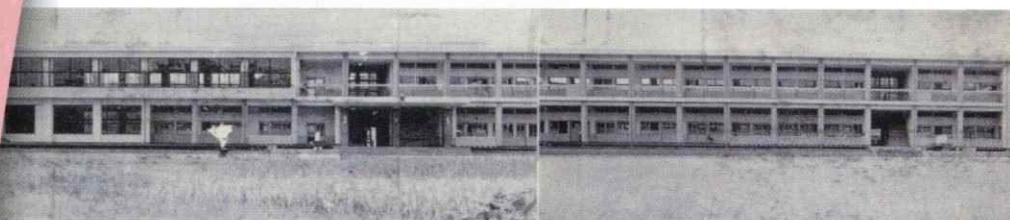
成長期

昭和30年代（1955年～1964年）

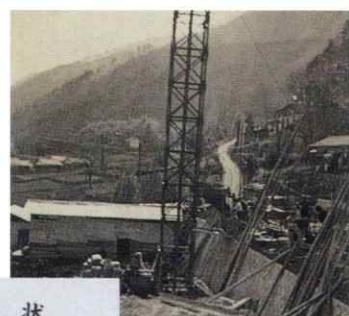


(株)菱備製作所女子寮(昭和32年)

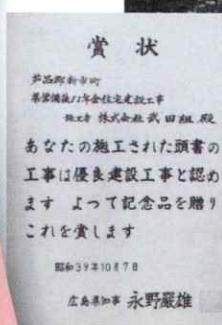
先進技術の導入と人材の育成によって、
地域建設業をリード。
技術力と品質管理が評価され、
公共工事の受注量が飛躍的に増加した。



三和町立三和小学校(昭和36年)



当時のコンクリートタワー



賞状

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

技術革新の時代へ。

私たちが手がけた主な工事

昭和30年～39年（1955～1964）

地域と共に歩んで
70th Anniversary

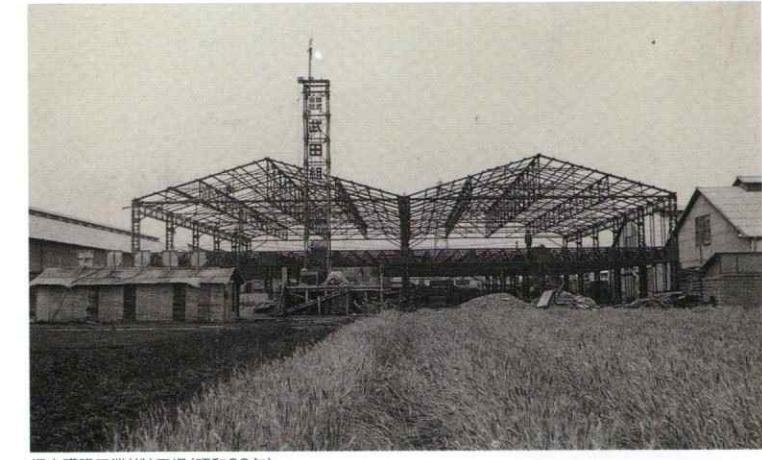
建築

- 昭和30年 御調町立首野小学校校舎改築工事
(株)菱備製作所ダイカスト工場新築工事
- 昭和31年 (1956) 県立神辺高校特別教室増改築工事
(株)菱備製作所第二工場増築工事
- 昭和32年 (1957) 神辺町公営住宅建設工事
(株)菱備製作所女子寮社宅新築工事
- 昭和33年 (1958) 掛江織布(株)工場新築工事
農業試験場吉倉支場実験室新築工事
御調町国保病院併設伝染病棟増築工事
- 昭和34年 (1959) 吳相互銀行府中支店改築工事
府中スーパー・マーケット新築工事
府中市立下川辺小学校校舎新築工事
- 昭和35年 (1960) 三上医院新築工事
(株)菱備製作所亜鉛工場新築工事
龍田川染色(株)中須工場新築工事
- 昭和36年 (1961) 神石町消防本部、役場書庫、町長室増築工事
神石郡総合病院伝染病舍隔離新築工事
県立戸高校特別教室新築工事
佐々木本工(株)工場新築工事
- 昭和37年 (1962) 三和町農協事務所新築工事
徳毛織物工場新築工事
広谷公民館新築工事
(株)菱備製作所アルミ溶解工場新築工場
神石町立公民館兼油木高校分校講堂新築工事
(株)菱備製作所鋳造工場 A棟新築工事
- 昭和38年 (1963) 三和町立三和小学校校舎新築工事
(株)菱備製作所男子单身宿舍新築工事
長谷川鉄工所工場増築工事
山陽光学精工(株)加工、塗装、メッキ工場新築工事
山陽光学精工(株)組立工場新築工事
新市町公民館新築工事
- 昭和39年 (1964) 掛江織布(株)女子寮新築工事
徳毛織物厚生年金住宅新築工事
坪井外科新築工事
(株)菱備製作所第二組立工場新築工事
芦品畜産家畜場外新築工事
新市町立常金丸中学校家庭科教室新築工事
新市町立中央中学校家庭科教室新築工事
人江医院新築工事
備後第11被服工場新築工事
貞重特殊合板(株)工場新築工事
(株)菱備製作所診療所及医師住宅新築工事
府中市公営住宅新築工事
備後第11被服厚生年金住宅新築工事
芦品鉄工(株)中須工場新築工事
福山護謨工業(株)工場新築工事
府中市立国府小学校校舎新築工事
(株)菱備製作所男子单身宿舍新築工事
府中農協国府支所新築工事
小野安年金住宅建設工事
備後耕共同組合共同宿舎建設工事
(株)松岡タンス店舗新築工事
県営11被服年金住宅新築工事

土木

- 昭和33年 県立府中高校プール新設工事
- 昭和36年 (1961) 河佐発電所水路補修工事
- 昭和37年 (1962) 上川原窪田線水路改良工事

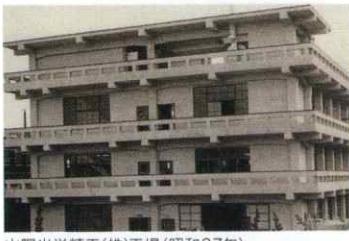
- 昭和38年 (1963) 府中市立東小学校プール新設工事
府中市立西小学校プール新設工事
久佐かんがい用水路補修工事
- 昭和39年 (1964) 中須公園整備工事
福山庄原線生産道路改良工事
府中市立国府小学校プール新設工事
菱備グランド造成工事



福山護謨工業(株)工場(昭和38年)



坪井外科(昭和37年)



山陽光学精工(株)工場(昭和37年)



府中農協国府支所(昭和39年)



県営11被服年金住宅(昭和39年)

沿革

- 昭和30年 (1955) 府中市府中町35-1(府中駅西通り)に事務所を移転
 - 昭和31年 (1956)
 - 昭和32年 (1957)
 - 昭和33年 (1958)
 - 昭和34年 (1959)
 - 昭和35年 (1960)
 - 昭和36年 (1961)
 - 昭和37年 (1962)
 - 昭和38年 (1963)
 - 昭和39年 (1964)
- 資金2百万円により株式会社武田組を設立
●代表取締役社長に武田二郎が就任
 - 資本を五百万円に増資
 - 府中市高木町656に機械倉庫、木工場、鉄筋加工場を新設
 - 一級建築設計事務所を併設
 - 本社を府中市高木町656に移転

国内・世界の流れ

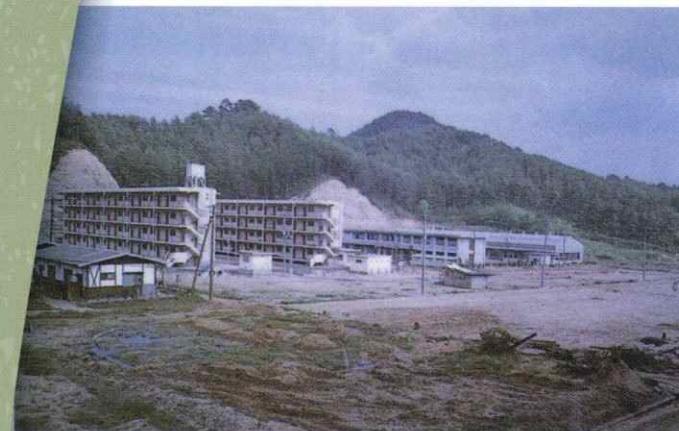
- 神武景気始まる
- 映画「太陽の季節」で太陽族が流行
- ロシアが人類初の人工衛星を打ち上げる
- 世界初の海底国道「関門トンネル」開通
- 明仁親王、正田美智子さんとご成婚
- 「ダッコちゃん」が空前の人気
- ロシアの宇宙船打ち上げが成功「地球は青かった」
- 太平洋ひとりぼっち、堀江賛一が日本人で初めて小型ヨットで太平洋横断成功
- テキサス州ダラスでケネディ大統領が暗殺
- 東京オリンピック開催、日本金メダル16獲得

郷土の流れ

- 市役所新庁舎元町に完成。ガラス張りで明るい近代的建築で、飛躍する府中市を象徴
- 芦品郡河佐村、御調郡諸田村および御調町三郎丸の一部を編入合併する。人口39,706人、世帯数8,043、面積76.19 km²
- 第2代市長北川實夫氏就任
- 上水道事業に着手、府中浄水場完成
- 第三中学校を新設し、河佐中学校、諸田中学校を廃止して統合する
- 中須町に斎場を新築 ●有線放送施設全市に敷設
- し尿処理場が中須町に完成
- 文化会館完成
- 府中警察署鶴飼町に新築移転・中国電力府中地下発電所完成
- 市制10周年記念式典を挙行、各種協賛行事盛大に行われる
- 広島県厚生連府中総合病院鶴飼町へ移転
- 市開発公社による見晴住宅団地造成工事完成

発展期

昭和40年代（1965年～1974年）



府中中須移転就職者用宿舎（昭和42年）



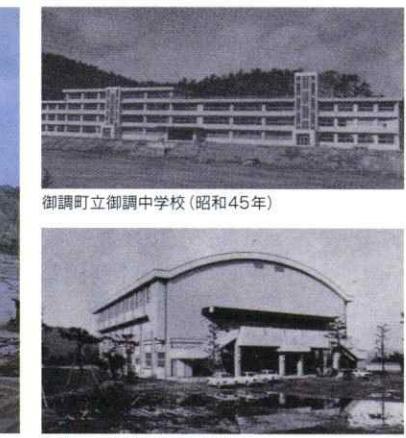
府中自動車学校本館（昭和43年）

昭和30年代からつくりあげていった総合建設業の体制が完成したのが40年代です。多くの技能者・技術者を抱え、車両や重機への投資も積極的に行い、鉄骨や生コンも直営化しました。主要部分をできるだけ直営で行う方法は、技術や品質の向上、安定につながり、ますます信用を高めていきました。

工場、学校、病院などに加え、昭和46年には、団地造成という大型工事が増えていきます。この頃から都市下水の整備も始まり、建築・土木とも好調に業績を伸ばしていきました。

ところが昭和48年、どこまでも好調に思えた日本経済を激震させる出来事が起こりました。第一次オイルショックです。武田組においてもその影響から逃れることはできず、最大の悩みが資材調達の難しさでした。この危機を乗り越えることができたのは、各社先の大変なご協力によるものであったことは忘ることはありません。

オイルショックは、武田組の創業以来、初めてぶつかった大きな壁でしたが、それもまた良き教訓としてその後の経営にいかしていきました。



御調町立御調中学校（昭和45年）



盈進学園体育馆（昭和47年）

高度経済成長という時代を駆け抜ける。



府中市庁舎（昭和49年）

豊かな人材と絶えざる技術革新に加えて、積極的な設備投資を行う。公共工事や工場建設の他、団地造成などの大型工事に手を広げていった。

私たちが手がけた主な工事

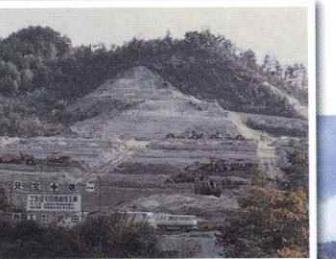
昭和40年～49年（1965～1974）

建築

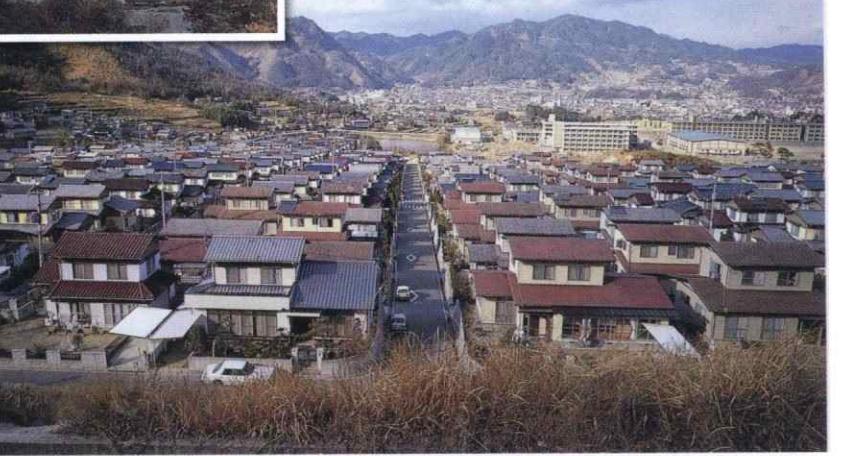
昭和40年 (1965)	府中市立東小学校屋内体育場新築工事 市営住宅奥の池団地新築工事 広島トヨベット三原営業所新設工事 マルケイ木工年金住宅建設工事 広島トヨベット三篠工場建設工事 後藤年金住宅建設工事 広島県厚生連尾道病院精神科建設工事 府中市立国府小学校校舎改築工事 前谷塗装工業（株）共同宿舎新築工事 培徳団地簡耐分譲住宅建設工事 芦品信用組合本店新築工事 中山工業（株）工場建設工事 (株)菱備製作所倉庫新築工事 樺本鉄鋼（株）縫製工場新築工事 徳毛年金住宅建設工事 大門団地簡耐分譲住宅建設工事 セカイントンボ年金住宅建設工事 府中職業訓練所新築工事 府中中須移転就職者用宿舎新築工事 備後耕協同組合共同宿舎新築工事 (株)菱備製作所御調工場建設工事 松岡年金住宅建設工事 中国電力（株）新市電変所新設工事 府中市立明郷小学校校舎改築工事 大門団地簡耐分譲住宅新築工事 信和被服（株）倉庫及事務所新築工事 (株)橋高商店社屋新築工事 前原産婦人科医院新築工事 角モータース（有）社屋新築工事 松田会計事務所ビル新築工事 大日工業（株）工場新築工事 三良坂工業（株）工場新築工事 備後物産（株）本社新築工事 油木農業センター新築工事 府中自動車学校本館新築工事 御調工業（株）工場新築工事 官下医院新築工事 大福年金住宅建設工事 菱備機械工業（株）工場新築工事 (株)北川鉄工所下川辺工場建設工事 43中高層伊勢丘Bの1新築工事 新市町立新市小学校校舎改築工事 後藤年金住宅建設工事 雇用促進住宅加茂宿舎新築工事 中国銀行府中支店新築工事 府中放送会館新築工事 加茂町営住宅建設工事 高岡鉄造（株）工場増築工事 (株)中林工業所上下工場新築工事 明淨寺会館庫裡新築工事 御調町立御調中学校新築工事 昭和45年 県立府中高校校舎新築工事 松岡年金住宅建設工事 (株)菱備製作所厚生センター及び体育馆建設工事 府中市農協中須支所新築工事 中東産業（株）本社倉庫新築工事 田辺共同住宅新築工事 県立小畠病院三と保健所新築工事 広谷団地住宅新築第一期工事 御調町立御调中学校体育馆新築工事
昭和41年 (1966)	
昭和42年 (1967)	
昭和43年 (1968)	
昭和44年 (1969)	
昭和45年 (1970)	
昭和46年 (1971)	
昭和47年 (1972)	
昭和48年 (1973)	
昭和49年 (1974)	

土木

昭和40年 (1965)	瀬野川変電所変圧器基礎工事 剣先己之口線道路改良工事 府中市立第三中学校水泳プール新設工事
昭和41年 (1966)	一般林道通ヶ谷線開設工事 仁石水路災害復旧工事 御酒田実国線街路改良工事 中電福山変電所基礎工事
昭和42年 (1967)	中電新市変電所整地工事 中須団地整備事業工事 中須公園整備事業工事
昭和43年 (1968)	福山庄原線生産道路改良工事 県道福山庄原線道路改良工事
昭和44年 (1969)	池の奥急傾斜地復旧工事 福山庄原線道路改良工事 福山庄原線生産道路改良工事 御調町立御調中学校敷地造成工事
昭和45年 (1970)	福山庄原線道路改良工事 世根屋農道改良工事 福山庄原線道路改良工事 福山庄原線橋梁整備工事
昭和46年 (1971)	林道迫山線道路開設工事 阿字川河川灾害復旧工事 広谷団地造成工事
昭和47年 (1972)	都市下水1工区工事 福山庄原線道路改良工事 国府土地区画整理事業工事 芦田川河川灾害復旧工事(2件) 府中市立第一中学校敷地造成工事
昭和48年 (1973)	菱備機械（株）土地造成工事 児童公園国府土地区画整理事業工事 府中市立協和中学校プール建設工事 土生住宅団地造成工事
昭和49年 (1974)	



土生住宅団地（昭和49年）



沿革

昭和40年（1965）	● 資本金を一千万円に増資
昭和41年（1966）	
昭和42年（1967）	● 府中芦品建設業協同組合を設立。資材協同購入を始める
昭和43年（1968）	
昭和44年（1969）	● 福山市本庄町2486に福山営業所を新設する ● 県営大福年金住宅によって「広島県知事賞」を受賞 ● 本社社屋（現府中支店）を建築
昭和45年（1970）	
昭和46年（1971）	
昭和47年（1972）	● ドルショック、1ドル308円
昭和48年（1973）	● 沖縄が日本復帰 ● 円の変動為替制移行
昭和49年（1974）	● 武田二郎が建築業労働災害防止協会広島支部理事長に就任 ● 武田二郎が建設業労働災害防止協会広島支部中分会長に就任 ● 資本金を九百五十五万円に増資

国内・世界の流れ

●ミニスカートが大流行	●第3代市長青山春雄氏就任
●ビートルズが来日公演	●土生町に児童会館完成、図書室併設
●グループサウンズが大流行	●府中税務署鶴町に新築移転
●川端康成がノーベル文学賞を受賞	●産業道路西町から福戸橋まで開通
●アポロ11号が月面着陸に成功	●5万人の集いを府中公園グラウンドで開催
●日本万国博覧会開催	●本通り商店街にアーケード完成
●ドルショック、1ドル308円	●勤労青少年ホームが用土町に完成
●沖縄が日本復帰	●第4代市長北川實夫氏が就任
●円の変動為替制移行	●広島県住宅生協による広谷団地造成工事完成
●日本経済が戦後初のマイナス成長となる	●府中商工会議所により、総合グラウンド「グリーンランド」が土生町に開設される
●市役所新庁舎府川町に完成	●集中豪雨は、死者4人、3億数千万円にのぼる大きな被害をもたらす
●市制施行20周年および新庁舎落成記念式挙行	●市制施行20周年記念市民大運動会をグリーンランドで開催
●広島県住宅生協による土生緑ヶ丘団地造成工事完成	

郷土の流れ

●大日学園完成	
●第3代市長青山春雄氏就任	
●土生町に児童会館完成、図書室併設	
●府中税務署鶴町に新築移転	
●産業道路西町から福戸橋まで開通	
●5万人の集いを府中公園グラウンドで開催	
●本通り商店街にアーケード完成	
●勤労青少年ホームが用土町に完成	
●第4代市長北川實夫氏が就任	
●広島県住宅生協による広谷団地造成工事完成	
●府中商工会議所により、総合グラウンド「グリーンランド」が土生町に開設される	
●集中豪雨は、死者4人、3億数千万円にのぼる大きな被害をもたらす	
●市制施行20周年記念市民大運動会をグリーンランドで開催	
●市役所新庁舎府川町に完成	
●市制施行20周年および新庁舎落成記念式挙行	
●広島県住宅生協による土生緑ヶ丘団地造成工事完成	

飛躍期

昭和50年代（1975年～1984年）

創業期
成長期
発展期
飛躍期
成熟期
転換期
新展期



事業の多角化とともに営業エリアを拡大し、積極的な企画開発営業を展開する。

福山、府中の2拠点体制をつくりあげた。



三和共同福祉施設(昭和53年)・三和山村開発センター(昭和59年)



生コン部門を別会社として独立させた。

オイルショックの余波の中であけた昭和50年代、武田組にとっては、新たな躍進の始まりでした。

50年に生コン部門を別会社として独立、51年にハウジング部門を設立、次々と事業を拡大していきます。

また52年には上下出張所、53年には甲山出張所を新設し営業エリアを拡大していきました。

54年には、福山を本社に、府中を本店にという2大拠点体制が完成しました。

外へ外へと広げるだけでなく、内部固めに目を向けて始めたのも50年代です。経営コンサルタントの指導のもと、専門別管理業務を徹底し、データにもとづいたマネージメントを実践していきます。

営業戦略としては、企画開発営業のノウハウを構築し、ゲストエンジニアとしてプロジェクトチームに参加することが増えました。これによって、企画・設計・施工・アフターメンテナンスというソフト&ハードの両面から顧客のお役に立てるようになったのです。

50年代は、武田組にとって、営業エリア、事業領域を拡大し、企画開発ノウハウという質を深めた時代でした。

企画開発営業への挑戦。

私たちが手がけた主な工事

昭和50年～59年（1975～1984）

地域と共に歩む
70th Anniversary

建築

昭和50年 (1975)	土生団地住宅新築工事 府中勤労青少年体育センター新築工事 御調町立上川辺小学校校舎新築工事 県営府中アパート(C)建設工事 府中市立国府保育所及公民館新築工事 府中警察署警察官待機宿舎新築工事 バーフェクトリバティー教団府中教会改革工事 (株)津川商店新築工事 広島県労働金庫府中支店新築工事 三和町立小畠中学校屋内運動場新築工事 土生団地住宅新築工事 府中市さつき幼稚園新築工事 新市町立常金丸小学校屋内運動場新築工事 新市町常金丸公民館新築工事 (協)福山卸センターC-6ブロック新築工事 若葉家具倉庫新築工事 日本専売公社府中工場たばこ製造工場 (C3)増築工事 土生団地住宅新築工事 新市町植の口南団地新築工事 両備信用組合本店増改築工事 雇用促進住宅東城宿舎新築工事 51一般分譲大津野団地A建設工事 三和町立小畠中学校校舎改築工事 府中市農業協同組合増改築工事 土生団地住宅新築工事 上下町営住宅建設工事 府中市立南小学校校舎新築工事 府中市立西小学校校舎新築工事 豊松村基幹集落センター新築工事 静和会養護老人ホーム府中静和寮増改築工事 三和共同福祉施設建工事 新市町総合会館新築工事 御調町民体育館新築工事 甲山町営住宅有実團地新築工事 世羅郡農協甲山ライスセンター新築工事 リヨービ(株)マグネシーム・ダイカスト工場新築工事 三和町保健センター建築及び庁舎増築工事 新市郵便局庁舎新築工事
昭和55年 (1980)	府中市立国府小学校体育館新築工事 門田歯科医院新築工事 広島銀行府中東支店新築工事 神辺農協御野支所Aコーポ御野店新築工事 54-広民-51号住宅建設工事 古庭整形外科増築工事 豊松村農協米穀倉庫及び野菜集出荷所新築工事 神石町立いすみ保健所新築工事 御調町立綾目小学校校舎増築工事 三好工作所箕沖工場新築工事 山中スポーツ店舗新築工事 55-広民-74号住宅 (高橋接本町団地)建設工事 三和町立三和小学校屋内運動場新築工事 御調町立菅野小学校屋内運動場新築工事 県立府中東高校校舎増築工事 佐藤診療所併用住宅新築工事 上下町保健センター新築工事 桑田仏堂福山店新築工事 国民健康保険上下病院増改築工事 御調町立上川辺小学校屋内運動場新築工事 上下町営住宅(防地団地)建設工事 リヨービ研修センター新築工事 広島県被服工業(協)会館新築工事 中国電力(株)福山(制)本館新築工事 甲山町給食センター新築工事 御調工業(株)小型成形工場新築工事 府中葉たばこ生産事務所葉たばこ取扱上 家改築工事 ヨウジ商会ビル新築工事 (株)大村産業本社社屋新築工事 三和町山村開発センター新築工事
昭和56年 (1981)	
昭和57年 (1982)	
昭和58年 (1983)	
昭和59年 (1984)	

土木

昭和50年 (1975)	金丸府中線道路特殊改良一種工事 篠根貝原線道路改良工事(一種) 松坂橋特殊改良工事 庄原カントリー防災工事
昭和51年 (1976)	篠根貝原線道路特殊改良工事 金丸府中線道路特殊改良工事 林道永野線開設工事 上下町立吉野小学校プール新設工事
昭和52年 (1977)	林道永野線開設工事 篠根貝原線道路特殊改良工事 第二宮内團地開発工事 府中松永線道路改良工事 篠根貝原線道路特殊改良工事 福山庄原線道路特殊改良工事 新府中変電所敷地造成工事 林道永野線開設工事 福山庄原線道路改良工事
昭和53年 (1978)	福山庄原線道路改良工事 都市下水路中須排水路排水施設工事 福山庄原線道路改良工事 篠根貝原線道路改良工事 城山浄水場整備工事 福山庄原線道路改良工事 福山庄原線道路改良工事 県立府中東高校グラウンド整備工事 城山浄水場整備工事
昭和54年 (1979)	城山浄水場整備工事 横谷川通常砂防工事 世羅線付替(7工区)工事



県立府中東高校校舎増築工事(昭和57年)

沿革

昭和 50 年 (1975)

- 系列会社「三矢生コンクリート株式会社」を設立

昭和 51 年 (1976)

- 資本金を二千九百万円に増資

昭和 52 年 (1977)

- 住宅事業部タケダハウジングを設置

昭和 53 年 (1978)

- 労働災害防止運動が認められ、建設業労働災害防止協

会長より表彰される

- 甲奴郡上下町に上下出張所を新設

昭和 54 年 (1979)

- 世羅郡甲山町に甲山出張所を新設

昭和 55 年 (1980)

- 損害保険代理業を兼業

昭和 56 年 (1981)

- 協力会「武と会」結成

昭和 57 年 (1982)

- 宅地建物取引業を兼業

昭和 58 年 (1983)

- 福山市東深津町 855-1(現明神町 1-5-41)へ本社を

昭和 59 年 (1984)

- 移転し、府中本社を府中本店に改称

昭和 60 年 (1985)

- 資本金を三千八百万円に増資

昭和 61 年 (1986)

- 福山営業所跡地に芦田川ハイツを建設

昭和 62 年 (1987)

- 鉄骨加工場が建設大臣認定鋼構造物製作工場の認定を受ける

昭和 63 年 (1988)

- 建設雇用改善優良事業所として県知事より表彰される



新設された福山本社
(昭和 54 年)

国内・世界の流れ

- 第一回先進国首脳会議(サミット)をフランスで開催

- ロッキー事件発覚

- 日本赤軍が日航機をハイジャック

- サラ金が社会問題に

- 第二次石油危機始まる

- ルーピックキューブが大流行

- ローマ法王来日

- 映画「ET」が世界的にヒット

- 東京ディズニーランドがオープン

- グリコ、森永事件発生

郷土の流れ

- 協和村を編入合併。市域面積 110.18 km²、人口 51,153 人、世帯数 13,068。協和支所を設け、市民係、経済係、税務係の3係を置く

- 本山工業団地へ市民体育館とプール完成

- 首無地蔵地中から掘り出される

- BG財團による府中海洋センター(管理棟、ヨット・カヌー艇庫、グランド)完成

- 府中商工会議所創立 30 周年記念事業として“みのり会館”を買収改装し、府中商工会議所会館として発足させる。

- 第 5 代市長浦上秀雄氏就任

- 文化センター完成

- 市制 30 周年記念式典

転換期

平成10年代（1995年～2004年）



御調中学校屋内運動場リフレッシュ工事（平成15年）

建設市場の停滞の中、企業理念を忠実に守り
多くの同士である社員と共に新たな挑戦へ。



御調中学校屋内運動場リフレッシュ工事（平成15年）



三和町立三和中学校（平成12年）



三和町立三和中学校（平成12年）



After

広島県立府中高等学校校舎内部リフレッシュ工事（平成16年）



Before

教室リフレッシュ工事（平成16年）

平成9年後半から直面したバブル経済の崩壊は、私たちに未曾有の試練を与えました。国内の製造業は生産拠点を人件費の安い海外に移さざるを得なくなり、国内生産の空洞化が生まれました。一方で、消費拡大を続けて来た地球資源に限りがあることも身にもって知りました。

更に、人類が快適性を求めた結果、環境破壊を引き起こし、私たちは次世代への大きな課題をかかえたのです。21世紀は自然との共生がテーマです。

武田組においては、創業からの志でもある企業理念を忠実に守り、智たらざるは努力で、才の及ばざるは真心で、厳しい経営環境の中、多くの同士である社員と共に、この難局を乗り切ることが出来ました。

そして、平成2年に発表した第一次中期経営計画。また、その一環として社員からの提案で導入したCI(Corporate Identity)に加え、2001年ISOを導入し、更なる顧客満足度の進化に向けた取り組みを開始しました。

新築からリボーンの時代へ。

平成 7 年 (1995)

平成 8 年 (1996)

平成 13 年 (2001)

平成 14 年 (2002)

平成 15 年 (2003)

平成 16 年 (2004)

沿革

- 武田二郎が全国で初めて労働災害防止功労により内閣総理大臣から、勲五等瑞宝章を受章
- 創業50周年記念式典と、武田二郎、勲五等瑞宝章受章祝賀会を、福山ニューキャッスルホテルにて開催。
- 代表取締役社長に武田逸司が就任
- ISO9001認証取得
- 芦田川山手水位観測所新設工事において国土交通省中国地方整備局福山工事事務所長表彰を受ける
- 三和支店開設
- 甲山支店開設
- 甲奴支店開設

国内・世界の流れ

- 阪神・淡路大震災が発生
- 地下鉄サリン事件勃発
- アトランタ・オリンピック開催
- 小泉内閣発足
- FIFAワールドカップ開幕
- 郵政事業庁が日本郵政公社に
- 鳥インフルエンザ感染発生
- 朝青龍が第68代横綱に昇進
- 新潟県中越地震が発生
- 九州新幹線新八代駅～鹿児島中央駅間が開業
- 【福山】福山ロツツオープン・ふくやま書道美術館開館
- 【三次】広島県内の市で初めてISO14001を取得
- 【神石高原】神石郡4町村合併協定調印
- 【府中】府中・上下合併
- 【三次】三次市は、双三郡君田村、布野村、作木村、吉舎町、三良坂町、三和町、甲奴郡甲奴町の1市4町3村の合計8市町村が新設合併

郷土の流れ

- 【福山】市の木に「クスノキ」と「モクセイ」を制定
- 【福山】福山ロツツオープン・ふくやま書道美術館開館
- 【三次】広島県内の市で初めてISO14001を取得
- 【神石高原】神石郡4町村合併協定調印
- 【府中】府中・上下合併
- 【三次】三次市は、双三郡君田村、布野村、作木村、吉舎町、三良坂町、三和町、甲奴郡甲奴町の1市4町3村の合計8市町村が新設合併

平成7年～16年（1995～2004）

建築

土木

- | 平成 7 年 (1995) | 高屋川第2護岸工事 |
|------------------------------|------------------------|
| 愛光堂店舗併用住宅新築工事 | 小畠地区集落排水第4期管路工事 |
| 児童塗料㈱工場新築工事 | 下野町团地進入路整備工事 |
| 片山整形外科医院新築工事 | 府中市11号枝線管渠埋設(その1)工事 |
| 広島県立府中高等学校生活センターリフレッシュ工事 | 円形管理設工事(国補第27工区) |
| 雇用促進事業団府中勤労者体育施設改修工事 | 小畠中継道路改良工事 |
| 東洋ブランチ(株)倉庫新築工事 | 下閉上塚原線道路改良工事 |
| 雇用促進住宅加茂宿舎改修工事 | 芦田川生土環境護岸工事 |
| 笠原邸新築工事 | 円形管理設工事(流関第8工区) |
| 総領町改良住宅等建替工事(1期) | 小畠地区集落排水第2期管路工事 |
| 昭和シェル石油神辺給油所新築工事 | 羽高湖畔広場造成工事 |
| 豊松小学校改修工事 | 御調町市地区(7-4工区)下水管管理設工事 |
| (株)ニチマン本社社屋新築工事 | 府中市鶴飼22号線道路改良工事 |
| 上下町下野特定公共賃貸住宅新築工事 | 小畠地区集落排水第1期管路工事 |
| 無憂館店舗併用住宅新築工事 | 御調町市地区(8-8工区)下水管管理設工事 |
| 広島県立府中高等学校校舎リフレッシュ工事 | 上下特定環境保全公共下水道污水管渠工事 |
| 総領町改良住宅等建替工事(第2期) | 円形管理設工事(流関第16工区) |
| 御調中学校A棟大規模改修工事 | (株)中林工業所敷地造成工事 |
| (有)イーアイシー社屋新築工事 | 円形管理設工事(流関第88工区) |
| 萬成工業㈱工場新築工事 | 広島県農業開発公社北諸毛地区 |
| 広島県営引野アパート外壁改修工事 | ほ場整備(その2)水路工事 |
| 東洋ブランチ(株)瀬戸工場新築工事 | 高屋川浄化施設(その2)工事 |
| 河村書店舗併用住宅新築工事 | 県道木野山府中線橋梁架換工事 |
| 府中市農協アルピアグリーンセンター新築工事 | 国道2号大門地下道上屋工事 |
| 御調中学校B棟大規模改修工事 | 日の郷地区用水施設整備工事 |
| リヨービ㈱青雲寮新築工事 | 建設省赤坂管路工事・府中公園整備工事 |
| 府中・新市畜舎やすらぎ苑新築工事 | 時安地区飲料水供給施設工事 |
| 甲山町営中央団地建設工事 | 広島県農業開発公社地区は場整備(その2)工事 |
| 角邸新築工事 | 総領町特定環境保全公共下水道事業管渠設工事 |
| 三和町立三和中学校新築工事 | 県道木野山府中線単車道改良工事 |
| 星野商事(有)マンション無憂館2新築工事 | 府中市土生配水池渠化工事 |
| (株)日本工芸貨物センター新築工事 | 三和町亀石地区飲料水配給施設工事 |
| 広島県農業開発公社来見団地基幹施設建築工事 | 豊松村仁吾地区用水施設工事 |
| 御調町立学校給食センター改修工事 | 上下水質管理ピタ第2系列築造工事 |
| 上下町国保下病院手術室改修工事 | 井関地区集落排水第4期管路工事 |
| 亀山美容院・ヘアーサロン亀山新築工事 | 円形管理設工事(流関第54工区) |
| 棗田邸新築工事 | |
| 高蓋総合センター新築工事 | |
| 内藤クリニック新築工事 | |
| 太湖新苑新築工事 | |
| 広島グラスビーズ工業㈱工場新築工事 | |
| メモリアルホール府中新築工事 | |
| 平田工業㈱倉庫新築工事 | |
| 府中市多目的施設改修工事 | |
| ボリテクカレッジ福山学生ホール増設工事 | |
| 府中市保健福祉総合ビル新築工事 | |
| 備後北部地区畜産環境総合整備事業中 有福団地建築工事 | |
| 御調中学校屋内運動場リフレッシュ工事 | |
| 中国四国農業研究センターリフレッシュ工事 | |
| 神石高原町本庁舎増築改修工事 | |
| 児玉邸新築工事 | |
| 広島県立府中高等学校校舎(30号棟)内部リフレッシュ工事 | |
| 福山市立野々浜小学校北棟校舎外壁他改修工事 | |
| ㈱エフピコ箕沖工場焼却施設新設工事 | |
| ㈱アーライト工場増築工事 | |
| まごころ会館新築工事 | |
| 伊豆義典事務所及び倉庫新築工事 | |
| 藤岡設備工業㈱社屋新築工事 | |
| ㈱近想増築工事 | |
| あみん新築工事 | |
| 金藤邸新築工事 | |



まごころ会館（平成16年）



御調町立学校給食センター等改修工事（平成13年）



府中市保険福祉総合センター（平成15年）

新展期

平成20年代(2007年～2015年)



ファミール中須D棟(平成18年)

厳しい経営環境を乗り越え、生き残ることができたのは、社員一人一人が危機感を感じ、取り組み、成長した証。



府中西部地区統合小・中学校(平成23年)



府中市庁舎耐震改修(平成26年)



A様邸新築工事(平成22年)



地域交流センター(平成27年)



本山鶴飼線道路改良工事(平成24年)

創業期

成長期

発展期

飛躍期

成熟期

転換期

新展期

同心円的な事業領域拡大への挑戦。

平成17年(2005)
平成18年(2006)
平成21年(2009)
平成23年(2011)
平成24年(2012)
平成27年(2015)

沿革

- 武田組60周年を迎える
- 代表取締役社長に武田直樹が就任
- 武田組中期経営ビジョンに基づき、武田組中期経営計画をスタート
- 自社アパート「ファミール中須D棟」を建設
- 株式会社三矢廃止
- 「建設工事に係る優良成績者」として福山市より表彰される
- 自社建物「高木地域優良賃貸住宅」を建設
- 甲山支店廃止
- 老朽化に伴い鉄工場を解体
- 南倉庫を鉄工場と府中支店新社屋にコンバージョンする
- 武田組70周年を迎える

私たちが手がけた主な工事

平成17年～27年(2005～2015)

建築

平成17年 広島グラスビーズ工業㈱第2期建設工事
東洋プラント㈱工場外壁リニューアル工事
(有)日本工芸アサイクル施設新築工事
リヨービ広島東工場 3号棟新築工事
第一中学校校舎体育館大規模改修工事(1期)
(株)エフピコ箕沖回収トレー置場新築工事
トラスト神石㈱500t工場新築工事
(有)下垣内工業工場新築工事
株セット作業所新築工事
西原マンション新築工事
藤岡邸・湯藤現住新築工事
リヨービ広島東工場4号・5号棟新築工事
リヨービ広島東工場鋳造機基礎工事
東部エリコ郵便局オートキヤッシャー配備に
伴う模様替工事
(株)エフピコPS-4工場改修工事
御幸倉庫改修工事
ファミール中須D棟新築工事
河村邸・飯塚邸・小川邸新築工事
府中市高木ボンズ場建設工事
福山郵便局会社間区画等模様替工事
リヨービ保育園遊戯室新築工事
クリックチャム南蔵王店新築工事
(仮称)備後の里ショーステイ新築工事
株松創作業場倉庫増築工事
日様邸・F様邸新築工事
福山北警察署神辺町県警待機宿舎119号新築工事
JA福山市三和支店新築工事
(株)エフピコ福山工場排水処理施設新築工事
TSUTAYA松永店改装工事
S様邸・TH様邸・M様邸・N様邸新築工事
府中森林工事所新築工事
福山市立多治米小学校屋内運動場改修工事
君田生涯学習センター改修工事
府中公民館耐震補強工事
広谷公民館新築工事
神石高原町立病院改修工事
JA福山市高齢者福祉センターひだまり新築工事
(株)ダックス四国福山工場
かなりや幼稚園改修工事
(株)日本工芸工場新築工事
O様邸新築・K様邸・S様邸増改築工事
県立草薙高校校舎(4号棟)耐震及内外改修工事

土木

平成22年 広島グラスビーズ工業㈱工場新築工事
府中西部地区統合中学校ブルー棟新築工事
広島県立府中高等学校講堂外壁その他改修工事
高地城優良賃貸住宅等新築工事
ゆうゆう500新築工事・ギラリー太湖新築工事
慶照寺門改修工事・日横邸・A様邸・U様邸新築工事
府中西部地区統合小・中学校建設工事
府中市庁舎・旧北小学校・つくし保育所改修工事
神石高原町立統合三・小学校改修工事
ふるさと活性化センター改修工事
(株)やまみ第3工場増築・S科医院保養所新築工事
リヨービ㈱鍛造5工場機械基礎他營繕工事
S様邸・Y様邸新築工事
三次青陵高校校舎(29号棟)耐震改修工事
福山市深津住宅1号棟(22・高耐)建設工事
府中市庁舎・イレ・府公館改修工事
ひがき眼科新築工事
ゆうゆう松水・ゆうゆう上御領改修工事
慶照寺庫裏事務所・倉庫新築他工事
O様邸・Y様邸新築工事
府中税務署外構改修その他工事
広島県立福山北特別支援学校体育館及び食堂
桿改築クラトビア岩谷改修工事
神石高原町立旧三和小学校校舎等解体工事
ケアホーム川辺新築工事
丸協運輸㈲広島共配センター新築工事
広島グラスビーズ工業㈱BCF室新設工事
(株)日本工芸資材置場・㈱神石高原加工場新築工事
㈱ニチマン本社工場危険物置場新築工事
O様邸・M様邸・S様邸・T様邸新築工事
市役所庁舎耐震補強及び増築工事
旭小学校耐震補強及び改修工事
栗生小学校耐震補強及び改修工事
ウッドアーナ改修工事
㈱かんぽ生命保険福山支店模様替工事
KITAGAWA桜ヶ丘寮建設工事
(株)MIYUKI・みしま化粧合板倉庫新築工事
リヨービ㈱東工場グラフィックショールーム他各所工事
㈱エフピコアルライト工場間仕切り他各所工事
高橋寺壇店舗及び外構他工事
T様邸・F様邸・N様邸・A様邸・K様邸新築工事

平成17年 (2005)

小島荒谷線道路災害復旧工事
汚水管埋設(17-18-7)工事(1工区)(2工区)
円形管理設工事(流関第22工区)工事
(仮称)府中市学校給食センター外構工事
林道宇根片屋線改良工事
農道荒岡線舗装工事
福山沼隈線舗装道補修工事
坪生福山線舗装道補修工事
林道宇根片屋線舗装工事
北川鉄工所下川工場擁壁修繕工事
第3配水池系導・配水管設工事(第12工区)
篠根高尾線道路改良工事
辰の口切田丘線外1路線道路整備工事
汚水管埋設(18-18-7)工事
農道荒岡線改良工事
円形管理設工事(国補第13工区)工事
汚水管埋設(18-14-1)工事(2工区)
芦田川郡分河道掘削工事
府中市高木ボンズ場建設工事
久佐諸毛線道路改良工事
リヨービ油水分離槽新設工事
北川鉄工所各所維持補修工事
トラスト敷地造成(2期)工事
木野山府中線単線道路改良工事
県営たぬま等整備事業大池地区堤体改修工事
福山沼隈線舗装道補修工事
小口径推進工事(国補第19-3工区)
来見地区面易水道第1工区工事
ドコモ各所RF基盤新設工事
N様・T様・甲奴町本郷宅地造成工事
市城川広域河川改修工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
県営ため池等整備事業大池地区堤体工事(蓮池・大
主要地方道吉井豊見線舗装道補修工事
管渠布設工事)推進2工区
雨水管埋設(20-15-1)工事
多目的広場整備工事・荒谷封鎖地法面復旧工事
ドコモ各所中継所基盤新設工事
手城川広域河川改修工事(1工区)
木野山府中線・新市七曲西城線単線道路改良工事
国道432号道路安全確保緊急補修工事
町道第2重松線道路改良工事
小口径管推進工事(都市第21-57工区)
来見地区面易水道第6工区工事・第8工区工事
金丸府中線・中須西町線・世羅甲田線外ウッドア
リーナ多目的広場・神石高原地区矢挂線舗装工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
宮内雨水調整池築造工事(土木工事)
鷹取良津線・手城三吉線街路舗装工事
一般県道宇賀安田線道路舗装工事
神石高原地区野上線舗装工事
府中市埋立センター増設整備工事
(仮称)桜ヶ丘寮整備工事
雨水管埋設(22-15-1)工事
污水管埋設(22-20-3)工事(22-20-1)工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(7工区)
鞘松永線・その3)道路改良工事
本山鶴飼線・その3)道路改良工事
町道重松線2工区道路災害復旧工事
小島地区簡易水道第3工区・5工区工事
汚水管埋設(24-155-2)工事
リヨービ株式会社東工場造成工事
国道486号道路改良工事(中須工区)
神辺水呑線街路改良工事(11工区)
金丸府中線単線道路改良工事(2工区)
182号外舗装道補修工事
朝日上通り線(その3)道路改良工事
先谷深江線道路舗装工事
汚水管埋設(24-351-1)工事
用土淨水場次亜塩注入施設改修工事
町道高谷線1工区線他道路災害復旧工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(9工区)
手城川広域河川改修工事2工区(鋼矢板打設)
神辺大門線舗装新設工事
府中松永線舗装道補修工事
土生1号污水幹線(1工区)整備工事
土生1号污水幹線(2工区)整備工事
町道重松線道路災害復旧工事
リヨービ㈱各所営繕工事
㈱北川鉄工所各所営繕工事

平成18年 (2006)

小島荒谷線道路災害復旧工事
汚水管埋設(17-18-7)工事(1工区)(2工区)
円形管理設工事(流関第22工区)工事
(仮称)府中市学校給食センター外構工事
林道宇根片屋線改良工事
農道荒岡線舗装工事
福山沼隈線舗装道補修工事
坪生福山線舗装道補修工事
林道宇根片屋線舗装工事
北川鉄工所下川工場擁壁修繕工事
第3配水池系導・配水管設工事(第12工区)
篠根高尾線道路改良工事
辰の口切田丘線外1路線道路整備工事
汚水管埋設(18-18-7)工事
農道荒岡線改良工事
円形管理設工事(国補第13工区)工事
汚水管埋設(18-14-1)工事(2工区)
芦田川郡分河道掘削工事
府中市高木ボンズ場建設工事
久佐諸毛線道路改良工事
リヨービ油水分離槽新設工事
北川鉄工所各所維持補修工事
トラスト敷地造成(2期)工事
木野山府中線単線道路改良工事
県営たぬま等整備事業大池地区堤体改修工事
福山沼隈線舗装道補修工事
小口径推進工事(国補第19-3工区)
来見地区面易水道第1工区工事
ドコモ各所RF基盤新設工事
N様・T様・甲奴町本郷宅地造成工事
市城川広域河川改修工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
県営ため池等整備事業大池地区堤体工事(蓮池・大
主要地方道吉井豊見線舗装道補修工事
管渠布設工事)推進2工区
雨水管埋設(20-15-1)工事
多目的広場整備工事・荒谷封鎖地法面復旧工事
ドコモ各所中継所基盤新設工事
手城川広域河川改修工事(1工区)
木野山府中線・新市七曲西城線単線道路改良工事
国道432号道路安全確保緊急補修工事
町道第2重松線道路改良工事
小口径管推進工事(都市第21-57工区)
来見地区面易水道第6工区工事・第8工区工事
金丸府中線・中須西町線・世羅甲田線外ウッドア
リーナ多目的広場・神石高原地区矢挂線舗装工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
宮内雨水調整池築造工事(土木工事)
鷹取良津線・手城三吉線街路舗装工事
一般県道宇賀安田線道路舗装工事
神石高原地区野上線舗装工事
府中市埋立センター増設整備工事
(仮称)桜ヶ丘寮整備工事
雨水管埋設(22-15-1)工事
污水管埋設(22-20-3)工事(22-20-1)工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(7工区)
鞘松永線・その3)道路改良工事
本山鶴飼線・その3)道路改良工事
町道重松線2工区道路災害復旧工事
小島地区簡易水道第3工区・5工区工事
汚水管埋設(24-155-2)工事
リヨービ株式会社東工場造成工事
国道486号道路改良工事(中須工区)
神辺水呑線街路改良工事(11工区)
金丸府中線単線道路改良工事(2工区)
182号外舗装道補修工事
朝日上通り線(その3)道路改良工事
先谷深江線道路舗装工事
汚水管埋設(24-351-1)工事
用土淨水場次亜塩注入施設改修工事
町道高谷線1工区線他道路災害復旧工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(9工区)
手城川広域河川改修工事2工区(鋼矢板打設)
神辺大門線舗装新設工事
府中松永線舗装道補修工事
土生1号污水幹線(1工区)整備工事
土生1号污水幹線(2工区)整備工事
町道重松線道路災害復旧工事
リヨービ㈱各所営繕工事
㈱北川鉄工所各所営繕工事

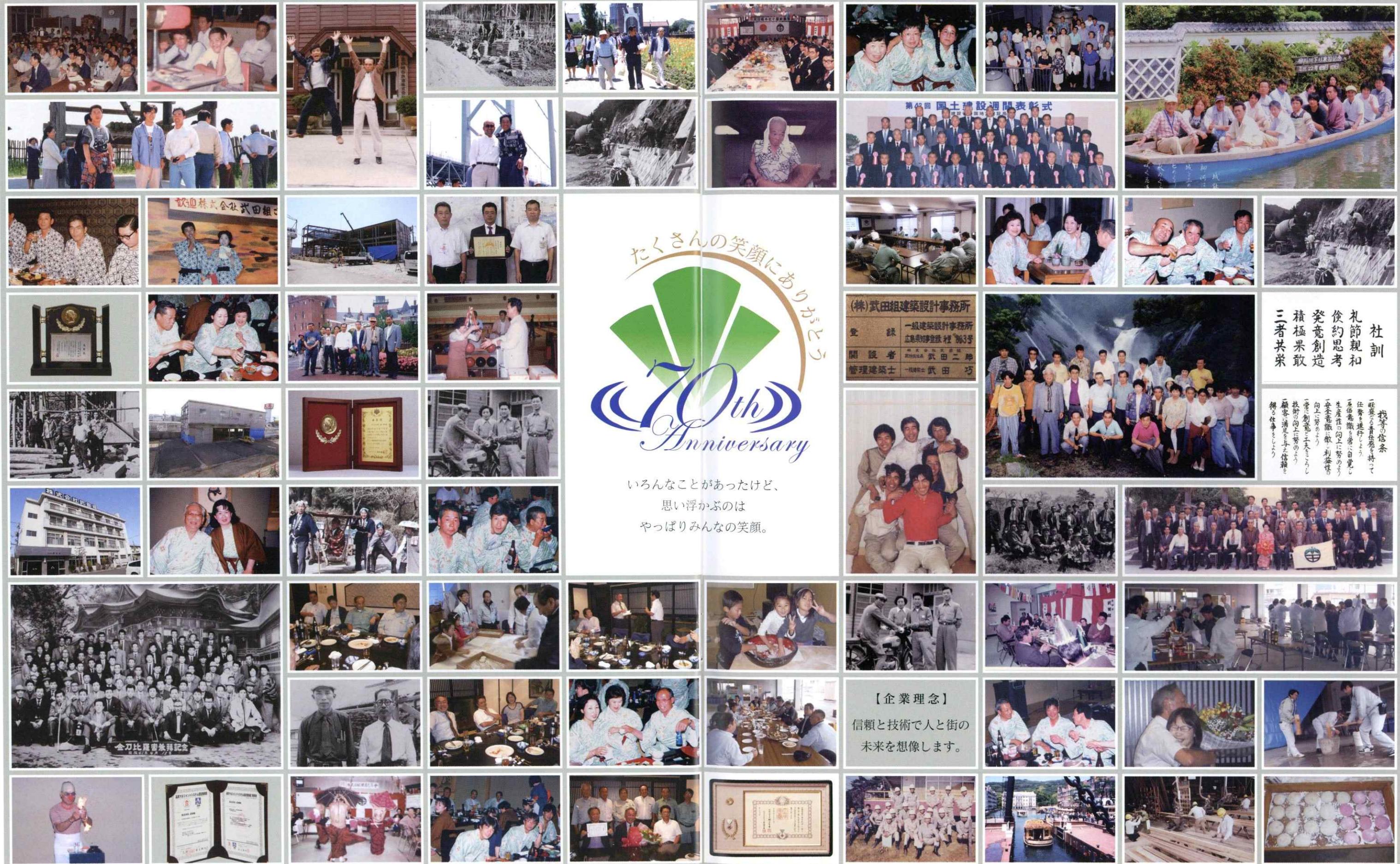
平成19年 (2007)

小島荒谷線道路災害復旧工事
汚水管埋設(17-18-7)工事(1工区)(2工区)
円形管理設工事(流関第22工区)工事
(仮称)府中市学校給食センター外構工事
林道宇根片屋線改良工事
農道荒岡線舗装工事
福山沼隈線舗装道補修工事
坪生福山線舗装道補修工事
林道宇根片屋線舗装工事
北川鉄工所下川工場擁壁修繕工事
第3配水池系導・配水管設工事(第12工区)
篠根高尾線道路改良工事
辰の口切田丘線外1路線道路整備工事
汚水管埋設(18-18-7)工事
農道荒岡線改良工事
円形管理設工事(国補第13工区)工事
汚水管埋設(18-14-1)工事(2工区)
芦田川郡分河道掘削工事
府中市高木ボンズ場建設工事
久佐諸毛線道路改良工事
リヨービ油水分離槽新設工事
北川鉄工所各所維持補修工事
トラスト敷地造成(2期)工事
木野山府中線単線道路改良工事
県営たぬま等整備事業大池地区堤体改修工事
福山沼隈線舗装道補修工事
小口径推進工事(国補第19-3工区)
来見地区面易水道第1工区工事
ドコモ各所RF基盤新設工事
N様・T様・甲奴町本郷宅地造成工事
市城川広域河川改修工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
県営ため池等整備事業大池地区堤体工事(蓮池・大
主要地方道吉井豊見線舗装道補修工事
管渠布設工事)推進2工区
雨水管埋設(20-15-1)工事
多目的広場整備工事・荒谷封鎖地法面復旧工事
ドコモ各所中継所基盤新設工事
手城川広域河川改修工事(1工区)
木野山府中線・新市七曲西城線単線道路改良工事
国道432号道路安全確保緊急補修工事
町道第2重松線道路改良工事
小口径管推進工事(都市第21-57工区)
来見地区面易水道第6工区工事・第8工区工事
金丸府中線・中須西町線・世羅甲田線外ウッドア
リーナ多目的広場・神石高原地区矢挂線舗装工事
本郷川通常砂防(総合流域防災)工事
宮内雨水調整池築造工事(土木工事)
鷹取良津線・手城三吉線街路舗装工事
一般県道宇賀安田線道路舗装工事
神石高原地区野上線舗装工事
府中市埋立センター増設整備工事
(仮称)桜ヶ丘寮整備工事
雨水管埋設(22-15-1)工事
污水管埋設(22-20-3)工事(22-20-1)工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(7工区)
鞘松永線・その3)道路改良工事
本山鶴飼線・その3)道路改良工事
町道重松線2工区道路災害復旧工事
小島地区簡易水道第3工区・5工区工事
汚水管埋設(24-155-2)工事
リヨービ株式会社東工場造成工事
国道486号道路改良工事(中須工区)
神辺水呑線街路改良工事(11工区)
金丸府中線単線道路改良工事(2工区)
182号外舗装道補修工事
朝日上通り線(その3)道路改良工事
先谷深江線道路舗装工事
汚水管埋設(24-351-1)工事
用土淨水場次亜塩注入施設改修工事
町道高谷線1工区線他道路災害復旧工事
新瀬1号雨水幹線築造工事(9工区)
手城川広域河川改修工事2工区(鋼矢板打設)
神辺大門線舗装新設工事
府中松永線舗装道補修工事
土生1号污水幹線(1工区)整備工事
土生1号污水幹線(2工区)整備工事
町道重松線道路災害復旧工事
リヨービ㈱各所営繕工事
㈱北川鉄工所各所営繕工事

平成20年 (2008)

小島荒谷線道路災害復旧工事
汚水管埋設(17-18-7)工事(1工区)(2工区)
円形管理設工事(流関第22工区)工事
(仮称)府中市学校給食センター外構工事
林道宇根片

フォトギャラリー



いろんなことがあったけど、
思い浮かぶのは
やっぱりみんなの笑顔。

【企業理念】
信頼と技術で人と街の
未来を想像します。

社訓
三者共栄
積極果敢
専約思考
礼節親和

我々の信条
一誠實の精神をもって
仕事を行なうよう
原価意識を常に自覚し
生産性の向上に努めよう
安全意識で働く意識を
常に育むよう努めよう
技術の向上に努めよう
顧客満足度を上げる意図を
得る仕事をしよう

社訓・我らの信条



武田組のCI

私達が企業理念として、また目標としているのは、文化的でヒューマニティにあふれ、美しい調和のとれた環境づくりです。そのために、機能性や合理性はもとより、アメニティの探求と挑戦を続けています。住む人、使う人の立場を何よりも大切にし、今日までの蓄積されたノウハウに新しい技術を加え、時代のニーズや価値観により高い満足度を提供するのが使命だと考えています。

私たちは建設事業を通じて、住宅から都市空間まで、人と社会に深く関わっています。夢とロマン、そしてグローバルな視点で、これからよりも一層、地域社会に貢献していきます。

【シンボルマークの意味】

三枚の竹の葉と、大地をデザイン化しています。
未来へ飛躍する躍動性と、安定感
そして協調および和を表現しました。



【企業理念】

信頼と技術で人と街の未来を創造します。

行動指針

創造 新しい価値を創造しよう

C H E C K

調和 共に語り共に生きよう

技 術 一流的の技術をもとう

挑戦 チャレンジ精神をもとう

誠 意 情熱を持って信頼を築こう

事業プロセス

確かな施工技術と豊かな経験・ノウハウで幅広いニーズに対応

企画・設計・直営施工・施工監理・アフターメンテナンスという、
ソフト&ハードの両面から顧客満足と高品質をご提供しています。

武田組は、アフターメンテナンスの業務を通じて、入居後の快適な暮らしを確実にサポート。長期修繕計画の実施はもちろん、災害時などの復旧作業までの迅速できめ細かく柔軟に対応しています。建設事業を通じて、暮らしの品質を見守るアフターメンテナンスの姿勢は、直営システムがあればこそ可能なスピーディーな対応で、高い信頼と支援を得ています。



事業概要

当社は、総合建設業として広島県東部を営業エリアとして活動しており、建設業その他の許可業種は次のとおりです。

建設業

広島県知事登録(特)-12号

許可を受けている業種

- 建築工事
- 内装仕上工事
- とび土工工事
- 水道施設工事
- タイル・れんが・ブロック工事
- 板金工事
- 防水工事
- 舗装工事
- 屋根工事
- 左官工事
- ガラス工事
- 建具工事
- 大工工事
- 管工事
- 鋼構造物工事
- 石工事
- 鉄筋工事
- 塗装工事
- 造園工事

一級建築士設計事務所

広島県知事登録-第0331号

宅地建物取引業

広島県知事登録-第4381号

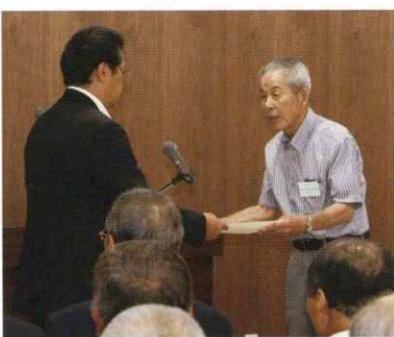
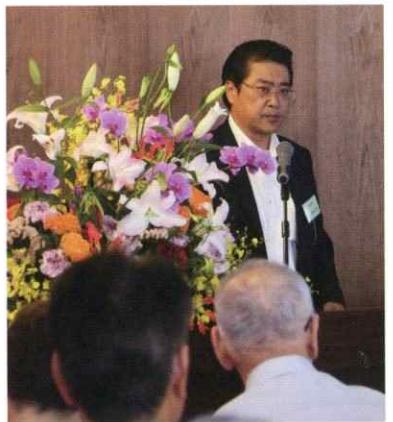
損害保険代理業

東京海上日動火災保険代理店

人材

2015年9月現在

従業員総数	72名
常勤役員	5名
一級(二級)建築士	5(11)名
1級(2級)建築施工管理技士	13(3)名
1級(2級)土木施工管理技士	16(6)名
1級(2級)造園施工管理技士	1(0)名
1級(2級)管工事施工管理技士	1(1)名
1級(2級)建築機械施工管理技士	1(1)名
1級(2級)舗装施工管理技士	(8)名
下水道二種技術検定合格	1名
給水装置工事作業主任者	4名
排水設備工事作業主任者	6名
鉄工管理技術者	1名
溶接技能者	2名



*Anniversary
Celebration*



70年という時の中で、多くの人に支えられて
私たちは今、ここにいる。
想いを繋いでくれたすべての人に『ありがとう。』
振り返ればその言葉しか見つからない。
そして次の世代へ——。
想いは受け継がれていく。



70周年記念式典 武和会と武田組



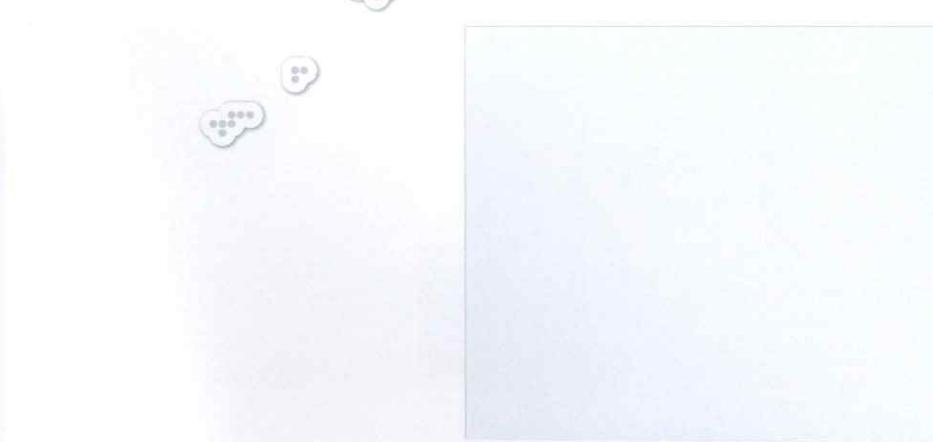
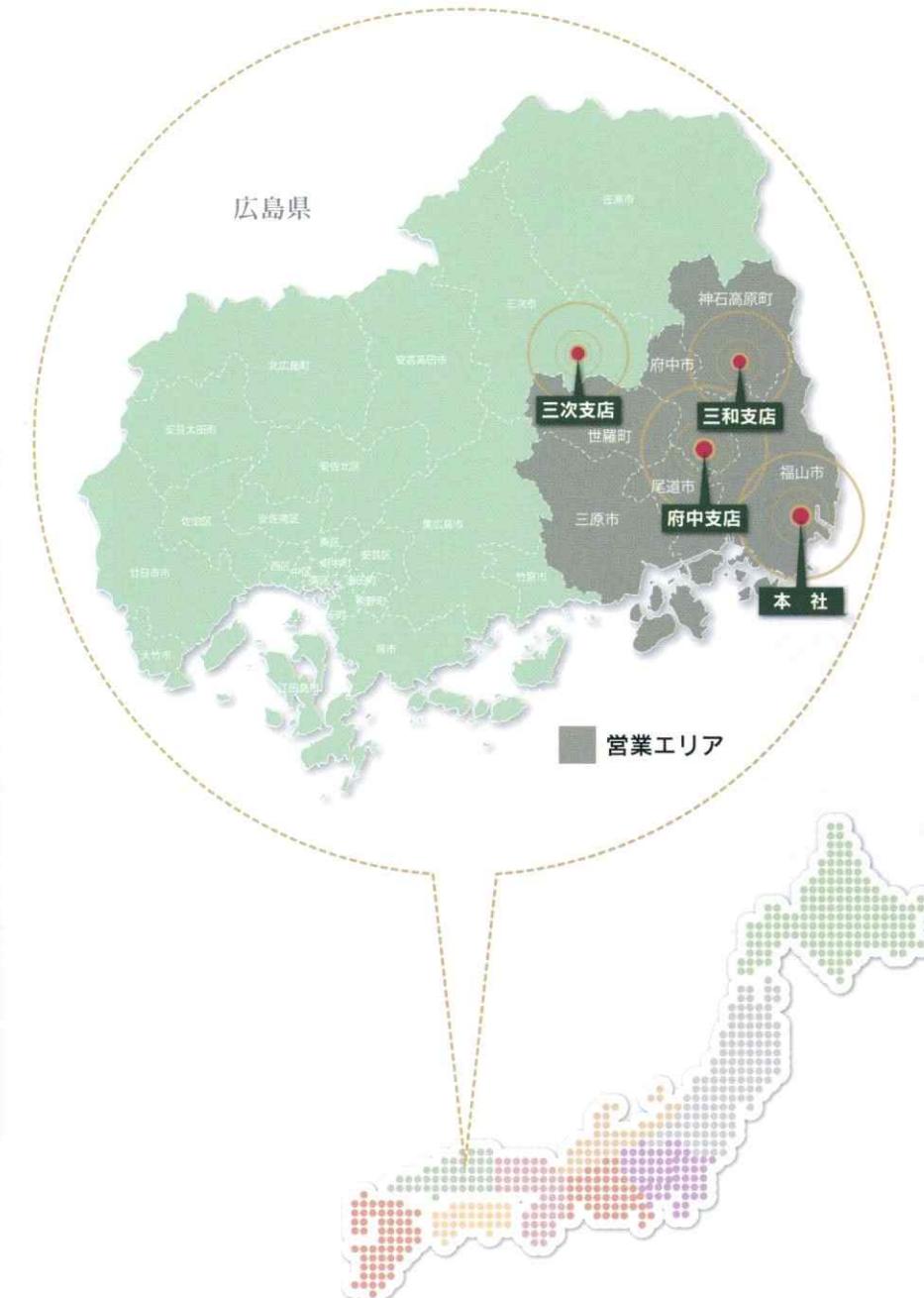
武和会の皆様



武田組社員一同



広島県に広がる武田グループ



■本社



〒720-0031 福山市三吉町5丁目7-24

☎ (084)932-3300

■府中支店



福山庄原線



〒726-0013 府中市高木町656

☎ (0847)45-3844

■三次支店



〒729-4102 三次市甲奴町西野540-1

☎ (0847)67-5155



株式会社 武田組
www.takeda-g.co.jp

本 社／〒720-0031 福山市三吉町5丁目7-24

☎ (084)932-3300

府中支店／〒726-0013 府中市高木町 656

☎ (0847)45-3844

三次支店／〒729-4102 三次市甲奴町西野 540-1

☎ (0847)67-5155